

平成20年12月5日

GTG Gluskin Townley Group が財団法人自転車産業振興協会向けに作成

## 米国自転車市場レポート2008年12月号

### 米国自転車市場情報

#### 輸入

米国自転車輸入を報告するにあたり、3四半期が終了した段階で、市場における消費台数は表1に示す通り、僅かに1.5%増加した。

表1 年初9カ月間の米国自転車輸入 2008年及び2007年の比較

1～9月	2008		2007		変化	
	台数	FOB US\$	台数	FOB US\$	台数	FOB US\$
HS 関税番号						
1510 19-inch 以下	3,782,108	101,345,382	3,701,613	90,978,970	80,495	10,366,412
1520 20-inch	4,099,408	152,622,496	3,934,659	127,649,798	164,749	24,972,698
1550 24-inch	867,771	50,509,363	1,040,459	56,589,177	-172,688	-6,079,814
2500 27-inch & 700c	885,359	228,364,003	743,100	178,662,918	142,259	49,701,085
3500 26-inch	4,011,639	385,162,781	3,967,194	324,322,397	44,445	60,840,384
その他	163,813	17,034,680	213,056	15,432,861	-49,243	1,601,819
計	13,810,098	935,038,705	13,600,081	793,636,121	210,017	141,402,584
対前年比 %					1.54%	17.82%
平均単価 US\$		\$67.71		\$58.36		\$9.35
対前年比 %						16.03%

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

2008年年初9カ月間の自転車輸入は、210,017台増加しており、24インチの自転車が年間を通して減少してはいるものの、より重要な区分である他の4つの関税番号にわたり広く増加している。

FOB価格は、平均単価が16%、即ち台当たりUS\$9.35上昇したことにより、18%近く上昇している。表2に詳細に示す通り、アジアの供給元工場における部品や組立て価格の上昇が、FOB価格の上昇に継続的に反映されている。

表2 年初9カ月間の米国自転車輸入 平均FOB価格 2008年と2007年の比較

関税番号	2008 平均単価	2007 平均単価	変化 \$	変化 %
1510 19 インチ 以下	\$26.80	\$24.58	\$2.22	9%
1520 20 インチ	\$37.23	\$32.44	\$4.79	15%
1550 24 インチ	\$58.21	\$54.39	\$3.82	7%
2500 27 インチ及び 700c	\$257.93	\$240.43	\$17.50	7%
3500 26 インチ	\$96.01	\$81.75	\$14.26	17%
その他	\$103.99	\$72.44	\$31.55	44%
計	\$67.71	\$58.36	\$9.35	16%

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

ドル価格で見ても平均単価が上昇したのは関税番号 2500 の 27 インチ及び 700c である。US \$17.50 の上昇というのは、前年同期から僅か 7% の上昇にすぎないが、この区分全体の平均単価が高価なため、大きな意味を持つ。

平均単価の増加の割合が最も大きいのは、関税番号 3500 の 26 インチの自転車である。この区分はビーチクルーザーから前後サスペンション付MTBまで 26 インチの車輪をもつ幅広い自転車を含む。前年から 17% の上昇ということは、年初9カ月間に、400 万台強の自転車について、その台当り価格がUS \$14.26 上昇したということになる。

表3は 2000 年から 2008 年までの 9 年間の年初9カ月間の米国自転車輸入の推移を示す。我々は前回の景気後退の 2001 年を含めるため、また、2000 年と 2001 年は米国の自転車市場における消費台数の 98% を、2002 年以降は 99% 以上を輸入が占めるため、長い期間の推移を示す。

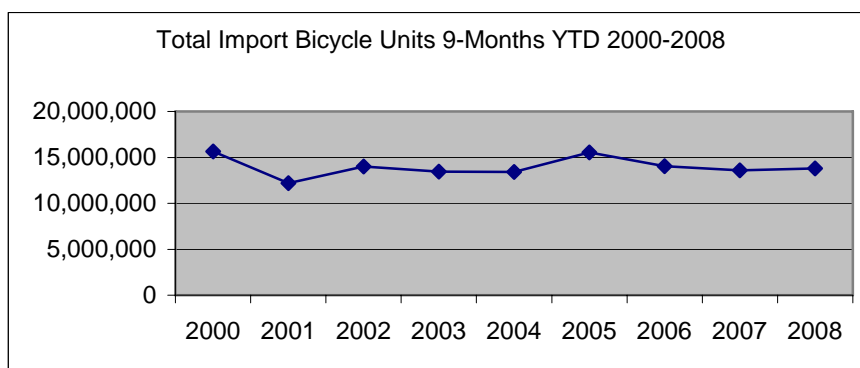
表3 年初8カ月間の自転車輸入の過去9年間の推移

年	台数	FOB 価格 U. S. \$	平均単価 U. S. \$
2008	13,810,098	935,038,705	\$67.71
2007	13,600,081	793,636,121	\$58.36
2006	14,046,283	742,695,111	\$52.87
2005	15,544,726	801,738,859	\$51.58
2004	13,397,779	631,311,972	\$47.12
2003	13,453,123	614,240,728	\$45.66
2002	14,005,059	646,608,625	\$46.17
2001	12,199,097	585,232,341	\$47.97
2000	15,654,709	774,556,217	\$49.48

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

過去に言及したとおり、輸入が米国自転車市場を支配しており、従って市況を最も良く現している。図Aは表3に示す輸入台数の推移データを基に作成したものである。2001年の景気後退期の落ち込み、そして、過去9年間の米国の自転車市場消費が全体的に増減のない状況が続いていることが、この年初9カ月間の推移の状況に明らかに現れている。

図 A



出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

表4に20インチ以上の核となる自転車の2008年年初9カ月間の輸入を前年同期と比較したものを示す。

表4 年初9カ月間の米国への自転車輸入：20インチ以上の自転車

20インチ以上の輸入自転車	台数	FOB U.S.\$	平均単価
2008年 年初9カ月	10,027,990	833,693,323	\$83.14
2007年 年初9カ月	9,898,468	702,657,151	\$70.99
変化	129,522	131,036,172	\$12.15
変化の割合 %	1.31%	18.65%	17.12%

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

20インチ以上の自転車の台数は第3四半期までで129,522台、即ち1.3%増加している。平均単価が17%上昇したことにより、総FOB価格はUS\$1億3,100万、即ち18%増加している。

表5は20インチ以上の自転車の年初9カ月間の輸入の過去9年間の推移を示したものである。核となる20インチ以上の自転車の年初9カ月間の消費台数は、2005年が最も多かった。そして平均単価及び総FOB価格の上昇を除き、2008年はこの推移に基づけば典型的な年となっている。

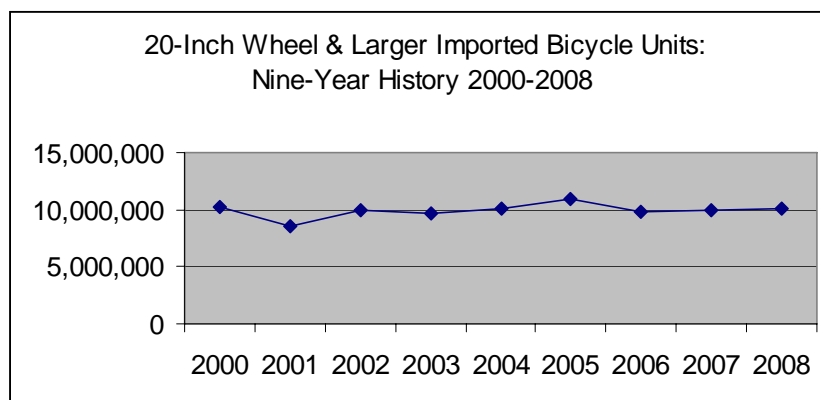
表5 年初9カ月間の米国自転車輸入の過去9年間の推移 20インチ以上の自転車

年	台数	FOB U.S. \$	平均単価 U.S. \$
2008	10,027,990	833,696,323	\$83.14
2007	9,898,468	702,657,151	\$70.99
2006	9,821,366	647,584,642	\$65.94
2005	10,889,072	698,019,388	\$64.10
2004	10,051,622	556,529,938	\$55.37
2003	9,735,614	531,860,519	\$54.63
2002	9,991,645	548,477,884	\$54.89
2001	8,490,849	491,312,265	\$57.86
2000	10,294,639	625,382,807	\$60.75

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

図Bは2000年から2008年までの9年間の年初9カ月間の核となる20インチ以上の自転車の推移を示したものである。

図 B



出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

図Aで示した全体の輸入状況と比較すると、20インチ以上の自転車の米国市場における消費状況は、より安定的で増減の少ない特徴があるため、2001年の景気後退はここでは更に明らかとなっている。

米国における自転車新車販売の増加という見方は、ガソリン価格高騰の影響のため、より多くの人々が自転車を通勤や短距離移動に使っていることに大きな焦点をあてた、比較的多くの報道機関により、夏以降取り上げられてきた。

より多くの消費者が確かに2008年に自転車を通勤に使用したことに疑問はないが、自転車新車販売への影響については、認定することが難しい。自転車店からは、年初9カ月の時点で引き続き自転車販売台数も売上も前年を上回っていると報告が上がっている。

我々は、小売販売、少なくとも米国の自転車専門店の販路における販売増加について、どの製品区分が影響を受けているのかが手ごかりを得るため、輸入統計をより詳細に分析してみた。

表6は年初9カ月間の自転車輸入について、2007年の同時期に比べ台数が増加している4つの関税区分を抜き出したものである。

台数が減少している関税区分を取り除くことにより、関税区分ごとの純粋な増加と、それに伴う製品区分について検討する事ができる。

表 6 2008 年年初 9 カ月間の米国自転車輸入 2007 年との比較  
 関税番号 1510、1520、2500 及び 3500

1～9 月 関税番号	2008 台数	2007 台数	変化	
			台数	%
1510 19 インチ以下	3,782,108	3,701,613	80,495	2.17%
1520 20 インチ	4,099,408	3,934,659	164,749	4.19%
2500 27 インチ及び 700c	885,359	743,100	142,259	19.14%
3500 26 インチ	4,011,639	3,967,194	44,445	1.12%
計	12,778,514	12,346,566	431,948	3.50%
全輸入に対する比率	92.5%	90.8%		

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

2008 年年初 9 カ月間の前年同期と比べた純粋な増加台数は、431,948 台、即ち 3.5%である。そしてこの 4 つの関税区分は、2008 年には全体の輸入の 92.5%、2007 年には 90.8%を占めている。

このことが表 7 へと続いていく。表 7 は年初 9 カ月間に、2007 年と比較し 2008 年に増加した、3 つの核となる 20 インチ以上の関税区分の輸入について示したものである。

関税番号 1520 の 20 インチ以上の自転車、2500 の 27 インチ及び 700c の自転車、そして 3500 の 26 インチの自転車が、2008 年年初 9 カ月間で全体の 65%を占め、これらは米国の自転車市場における消費の核心となるものである。

これら 3 つの関税番号の 2008 年年初 9 カ月間における 2007 年同期と比べた純粋増加分は 351,453 台、即ち 4%の増加である。

この純粋増加分 351,453 台が小売販売の全般的な増加をあらわしており、追加として既存在庫が小売販売の一部として、2008 年の最初の 3 四半期にかけて消費者向けに消費された。

輸入におけるこの純粋増加分のなかで、関税番号 2500 と 3500 は大人の自転車を示しており、最初の 3 四半期にかけて合計 186,704 台と、それに加え既存在庫が追加分となり、市場消費として販売可能であった。

表7 2008年年初9カ月間の米国自転車輸入 2007年との比較  
核となる関税番号 1520、2500 及び 3500

1～9月	2008	2007	変化	
関税番号	台数	台数	台数	%
1520 20インチ	4,099,408	3,934,659	164,749	4.19%
2500 27インチ、700c	885,359	743,100	142,259	19.14%
3500 26インチ	4,011,639	3,967,194	44,445	1.12%
計	8,996,406	8,644,953	351,453	4.07%
全輸入に対する比率	65.1%	63.6%		

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Groupによる分析

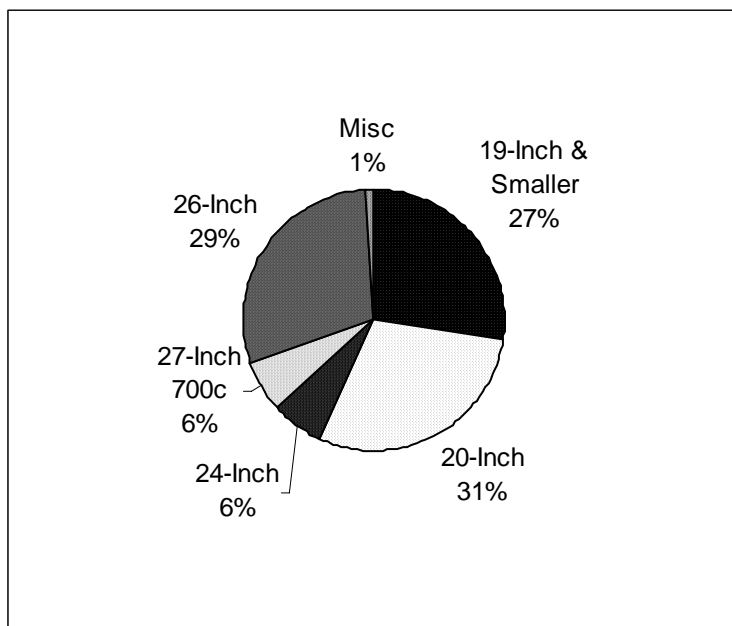
実際の小売販売データや在庫データがないため、このレポートでかねてから参考としてきた見かけ市場消費台数に依拠する。見かけ市場消費台数は、小売店及び卸業者へ出荷された自転車と、在庫及び小売販売の合計を含む。

2002年以降米国の自転車輸入が市場の消費の99%のシェアを占めていることから、繰り越し在庫が常に数値に包含されるということを承知した上で、輸入統計を米国市場における消費をあらわすものとして使用することができる。

2008年年初9カ月間の自転車輸入統計を調査したが、それによると、米国市場では新車自転車の穏やかな増加が見られているという結論に至った。更に小売における良い販売増加は、我々の予測の範囲を超え、既存在庫からもたらされ、そして既存在庫を減少させていることがわかった。

自転車輸入関税番号は、数多くの種類の製品の大きなまとまりを示しているということを考慮したうえで、2008年年初9カ月間の米国輸入自転車の車輪径別シェアを図Cに示す。

図C 2008年年初9カ月間 輸入自転車の台数シェア

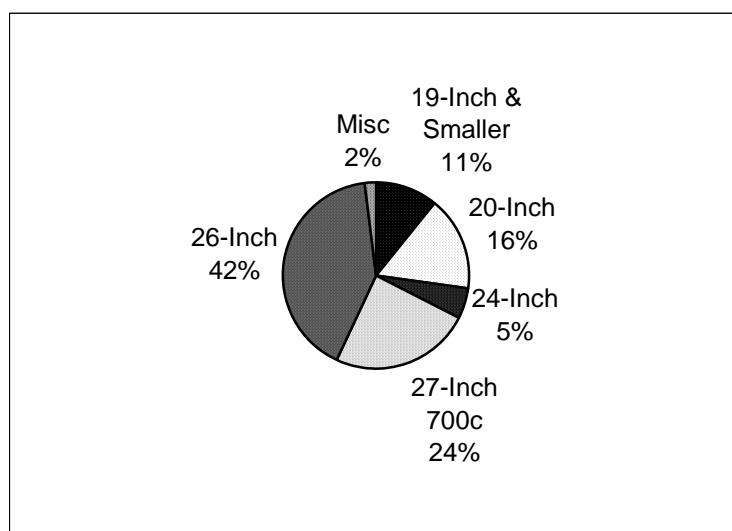


出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

自転車の台数を基にすると、20インチが最大の区分で、26インチ、19インチ以下がこれに続いている。

図Dは2008年年初9カ月間の輸入自転車区分のシェアをFOB価格により示したものである。

図D 2008年年初9カ月間 輸入自転車FOB価格シェア



出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析



何という対比だ！ これは驚きに値することでないことは確かだが、グラフで示すとはっとさせられる。26 インチの区分がFOB価格では、他をはるかに引き離して最大の区分であり、27 インチ及び 700c がこれに続く。27 インチ及び 700c は年初9カ月間の輸入台数では僅かに 6%を占めるにすぎないが、総FOB価格では全ての輸入自転車の 24%を占めている。

## 米国の輸出

2008 年年初9カ月間の米国の自転車輸出は表8に示す通り、前年の同じ時期に比べ、台数で 48,918 台、即ち 20%以上も増加している。

表8 2008 年、年初9カ月間の米国の自転車輸出

	総台数	総FOB 価格 US\$	平均FOB 単価 US\$
2008 年初9カ月	286,054	100,541,833	\$351.48
2007 年初9カ月	237,136	83,257,911	\$351.10
変化	48,918	17,283,922	.38 Cents
変化 %	20.6%	20.7%	0.1%

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

総FOB価格は、2008 年年初9カ月間において前年同期と比べ、US \$1,700 万以上、即ち 20.7%増加している。平均単価も US \$351.48 と比較的高い状態が続いており、2007 年に比べ僅かに 0.1%ほど上昇している。

表9は 2000 年から 2008 年までの9年間の、年初9カ月間の米国自転車輸出の推移を示す。

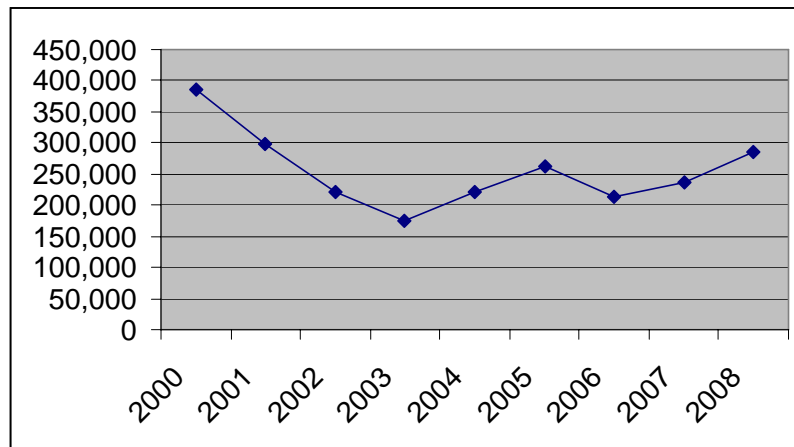
表9 年初9カ月間の米国自転車輸出 過去9年間の推移

年	台数	FOB 価格	平均単価
2008	286,054	100,541,833	\$351.48
2007	237,136	83,257,911	\$351.10
2006	214,524	78,111,546	\$364.12
2005	261,530	83,924,370	\$320.90
2004	222,266	56,986,164	\$256.39
2003	175,197	43,636,736	\$249.07
2002	220,040	39,015,196	\$177.31
2001	299,424	44,816,041	\$149.67
2000	386,454	55,399,696	\$143.35

出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

この推移の中では 2000 年の自転車輸出が最も多かった。この年、米国は年初 9 カ月間に 386,454 台を輸出した。そのあと自転車輸出は 3 年間減少した。図 E に示す通り 2004 年から 2008 年にかけて、年初 9 カ月時点での米国の自転車輸出は、増加減少を繰り返す状況となっている。

図 E 米国自転車輸出 年初 9 カ月間の輸出の 9 年間の推移 2000-2008



出典：米国商務省輸入統計、The Gluskin Townley Group による分析

表 10 は 2008 年年初 9 カ月間の米国自転車輸出の詳細を示す。国内産の自転車が年間を通して圧倒しており、台数の 79%、226,270 台、そして FOB 価格の 78%、US \$7,880 万に上っている。

その残り、即ち輸出台数の 21%、FOB 価格の 22% が「外国産」の自転車からなっており、これらは米国の関税区域内或いは自由貿易地域に輸入され、その後米国外に輸出されたものである。

年初 9 カ月の期間では米国の自転車輸出はドルが弱いこともあり好調であった。9 月以降ドルは世界市場で価値と強さを得ているが、これが米国の自転車輸出にとって悪い影響を与えることになるのか調べていくのは興味深いことである。多くは世界市場における米国自転車ブランドの強さと、脆弱な各国国内市場と強いドルを背景とした消費者需要により規定されるものと思われる。

表 10 2008 年年初 9 カ月間 米国自転車輸出

1~9 月	国内			海外			計		
	HS	台数	FOB US\$	平均単価	台数	FOB US\$	平均単価	台数	FOB US\$
1070	21,919	4,863,075	\$221.87	8,379	1,846,762	\$220.40	30,298	6,709,837	\$221.46
2600	35,627	34,555,901	\$969.94	47,454	17,686,832	\$372.72	83,081	52,242,733	\$628.82
6000	168,724	39,436,585	\$233.73	3,951	2,152,678	\$544.84	172,675	41,589,263	\$240.85
計	226,270	78,855,561	\$467.36	59,784	21,686,272	\$362.74	<b>286,054</b>	<b>100,541,833</b>	<b>\$351.48</b>

1070 : 25 インチ以下、2600 : 25 インチ以上、6000 : 車輪径が示されていないもの

出典 : 米国商務省輸出統計、The Gluskin Townley Group による分析

## 米国自転車市場

### 専業小売店販路に関する報告

米国自転車製品供給業者協会 (BPSA) は、表 11 に示す通り、2008 年年初 9 カ月間の自転車ブランドと卸業者から小売店に向けて行われた販売と出荷について、2007 年同期と比べたものを報告した。

表 11 年初 9 カ月間の米国自転車ブランド及び卸業者から小売店への販売・出荷  
2008 年と 2007 年の比較

	総台数	総 FOB 価格 US\$	平均 FOB 単価 US\$
2008 年初 9 カ月	1,984,057	627,312,158	US\$316.17
2007 年初 9 カ月	2,067,911	604,340,948	US\$292.25
変化	-83,854	22,971,210	US\$23.92
変化 %	-4.1%	3.8%	8.2%

出典 : 米国商務省輸出統計、The Gluskin Townley Group による分析

BPSA の報告によると、2008 年年初 9 カ月間の自転車ブランドと会員卸業者から米国の小売店向けの出荷は減少しているが、これは本年の自転車新車販売の増加は既に小売店の手元にあった在庫から発生しているという考え方を支持しているように思われる。

もう一つの変化は需要に見合うよう自転車店は在庫を減らしたが、2009 年にかけて同じ水準の在庫を持つとはしていない、従って前年同様の在庫補充は行わない、ということである。

我々は BPSA が会員統計を発表した際、今後も引き続き自転車ブランドや卸業者から小売店への販売出荷について報告していく。

## オンライン及びカタログ販売

2000年から2008年までの過去9年間にわたり米国ではインターネットによる自転車、部品付属品及びウェアの販売が着実に増加している。このことは、いくつかの自転車店とTrek、Specialized及びGiantといった自転車及び付属品ブランドとの間での論争点にもなっている。

純粹のオンラインの小売店が、レンガモルタル造りの自転車店よりかも大きな市場シェアを獲得し始めると、オンラインカタログにより店のウェブサイトの水準を向上させ、これらのオンライン小売店がオンライン向けに販売を始めるようになった。このことはTrek、SpecializedそしてGiantといった大手自転車ブランドが、自らの取扱店に対し自社製品のオンラインでの販売を禁止させることにつながっていった。そして、Park Tool社、Saris社そしてCycleOps社などのいくつかの大手付属品ブランドも同様の「インターネット禁止」販売政策でこれに続いている。

伝統的カタログ販売業者であるPerformance社やColorado Cyclist社は、複数の販路をもつようになったり、或いはカタログ・オンライン小売店となるまでに徐々に発展してきた。一方で、店頭での販売を基本とする小売店も、ネット上でのオンライン販売シェアを開拓してきた。

加えて、更に多くの新しく起業したばかりの高級専門ブランドは、ウェブサイトにより可能となる優れた商取引を使った消費者直接マーケティング戦略は、市場参入に有効であることを理解している。

オンラインによる自転車及び関連製品の販売は増え続けることは間違いない。そして我々は、この全般的な不況にあたり、より多くの消費者が自転車関連製品の購入の検討をインターネット上で行うであろう、そしてこのことによりオンライン販売が増えるであろう、と考えている。高級分野の熱心な大人のサイクリスト達もやはり、一流で性能のよい自転車及び付属品ブランドについて、有利な値引きや価格「取引」を得るため、インターネットに更に入り込むであろう。

米国のカタログ・オンライン専門自転車小売業者についてもっと学ぶには、以下を訪ねてみることを奨める。

○Performance Bike社は、米国において複数販路をもつ主要自転車小売業者で、80のレンガモルタル造りの小売店、整ったメールオーダーカタログ販売制度、そして大規模なオンラインストアを持っている。

・ [www.performancebike.com](http://www.performancebike.com)

○コロラドサイクリスト社は歴史のある高級自転車製品のカタログ・オンライン販売業者である。

・ [www.coloradocyclist.com](http://www.coloradocyclist.com)

○R & A 社は高級自転車及び関連製品の大手オンライン販売業者である。ニューヨーク市内にあるレンガモルタル造りの実店舗一軒をベースに、R & A 社は国際的な得意先を持ち、VeloNews などのマニア向けの主要サイクリング誌に広告を出している。

・ [www.racycles.com](http://www.racycles.com)

○Randall Scott 社は比較的新しい。しかし同社のビジネスモデルはレンガモルタル造りの店に焦点をあて、それが国際的オンライン自転車小売店になっていく、というものである。

・ [www.rscycle.com](http://www.rscycle.com)

○Danscomp 社はBMX、ジャンプ、フリースタイルの自転車及び関連製品のオンライン小売業者である。

・ [www.danscomp.com](http://www.danscomp.com)

○Cambria Bikes 社は、地域的に複数店舗を展開している自転車店が、全米そして多分国際的なオンラインビジネスを築き上げた例である。

・ [www.cambriabikes.com](http://www.cambriabikes.com)

販売統計がないため、我々は米国におけるカタログ・オンライン販売について以下の通り推定する。自転車台数は概ね 500,000 台、即ち全体の自転車市場の約 3%。補修市場の約 21%、これは 2007 年の小売段階で US \$6 億 7,700 万と見積もられ、2008 年は大幅な増加が見込まれている。

以 上



この報告書は、競輪の補助金を受けて作成したものです。